

ノンクラスプデンチャー症例

ばねが見えない入れ歯です。保険の入れ歯は「金属のばね」がつきますので、場所によってはばねが見えてしまい「入れ歯を入れている」ということが一目でわかってしまいます。

その為、特に女性からのニーズが高くなっています。

見た目だけの利点ではなく、材質自体もしなりがあり、保険の入れ歯よりも薄いため、違和感が少なくなります。

欠点は、汚れが付きやすいこと、

ばねのかかる歯の清掃が難しくなるため、より丁寧なブラッシングが必要になることです。

治療前後の比較

入れ歯が入っていないとき



ノンクラスプデンチャー(ばねのない入れ歯)
を入れた後



治療前



治療後



治療の流れ

TRY FIT→SHADE TAKING

試適してかみ合わせや色をチェックします



歯の色と合うように
写真を撮ります



完成

正面観



左側



ノンクラスプデンチャー症例 60代女性①

義歯を入れる前も入れた後も見た目は変わりないですね？

義歯を入れた後



義歯を入れる前



右上に入っています



左下にも入っています



噛む面から見たところ



ハンク拉斯プデンチャー症例 60代女性②

正面観



左から見ると



内側(口蓋)に金属を入れるとより薄くなり違和感が減ります。食べ物の味がおいしく感じられます

噛む面から見ると



ハンク拉斯プデンチャー症例 60代女性③

正面観



よく見ると...



義歯を入れる前



義歯を入れた後



口の中にはこんな入れ歯が入っています



義歯を入れる前



義歯を入れた後



義歯を入れる前



義歯を入れた後



口の中にはこんな入れ歯が入っています



70代女性症例④

